



2024年6月27日

各 位

会社名 株式会社 KADOKAWA
代表者名 取締役 代表執行役社長 CEO 夏 野 剛
(コード番号：9468 東証プライム)
問合せ先 IR・広報室長 大上 智之
(TEL. 03-5216-8212)

2024年3月期有価証券報告書の提出期限延長 に係る承認申請書提出のお知らせ

当社は、2024年6月27日開催の取締役会において、以下のとおり、企業内容等の開示に関する内閣府令第15条の2第1項に規定する有価証券報告書の提出期限延長に係る承認申請書を関東財務局へ提出する事を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

- 対象となる有価証券報告書
2024年3月期有価証券報告書（自2023年4月1日至2024年3月31日）
- 延長前の提出期限
2024年7月1日
- 延長が承認された場合の提出期限
2024年7月31日
- 提出期限の延長を必要とする理由
(1) サイバー攻撃の概要

2024年6月8日、当社グループの複数のサーバーにアクセスできない障害が発生しました。この事実を受け、早急に社内で分析調査を実施したところ、ニコニコを中心としたサービス群を標的として、当社グループデータセンター内のサーバーがランサムウェアを含む大規模なサイバー攻撃を受けたものと確認されました。以降、同日中に対策本部を立ち上げ、被害状況の全容把握と復旧に向け、調査と対応を進めております。

被害の拡大を防ぎ、データを保全するために直ちに同データセンター内のサーバーをシャットダウンするなど緊急措置を講じており、同データセンターを共有している当社グループ内の他サービス、すなわち当社グループの複数のウェブサイトだけでなく、事業活動や経理機能を管理する基幹システムの一部にも機能停止が発生しております。

(2) 事業活動と業務への影響

現在、出版事業については国内における紙書籍の製造と物流に影響が生じており、出荷数量が減少しております。また、Web サービス事業においては、ニコニコファミリーのサービス全般およびニコニコアカウントによる外部サービスへのログインが停止中です。

経理システムにも影響が及び、一時的に決済システムが機能停止状態となりました。なお、アナログ対応も含め、7月初旬には復旧する目途が立っております。

(3) 有価証券報告書及び内部統制報告書の作成状況並びに監査の状況

現在も各種サーバーへのアクセスは制限されており、有価証券報告書作成の為の2024年3月期の決算数値などは残っておりますが、詳細なデータへのアクセスは制限されております。

内部統制報告書に関しては、システム障害そのものの事象についてその原因、影響等が把握できない限り重要性を含む内部統制の有効性評価は重要な評価手続きが特定できず、重要な評価手続きを完了できない状況にあります。

会計監査人による監査に関しては、基幹系システム及び財務会計系システムが停止しており、有価証券報告書の監査手続きは未了となっております。そのため7月1日(月)までに2024年3月期の監査報告書及び内部統制監査報告書を会計監査人より入手できない状況であることから、有価証券報告書の提出期限延長の申請を行うことを決定いたしました。

会計監査人との協議から、7月31日(水)までに監査報告書及び内部統制監査報告書を受け取ることができる見込みであるため、7月31日(水)までには2024年3月期有価証券報告書を提出する予定としております。

(4) 今後の見通し

今回の提出期限延長に関する申請が承認された場合は、速やかに開示いたします。

このたびは、株主及び投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご不便とご迷惑をおかけいたしますこと、深くお詫び申し上げます。

以 上